

道の駅 ちよっくらすざか

コンセプト

一日が過ぎるスピードが、早くて驚く今日この頃、たまには、ゆっくりと時間の過ぎる一日はいかがでしょう？ 今度の休みは、須坂へドライブしませんか？ 私たちの提案する「道の駅ちよっくらすざか」は長野県の北部に位置する須坂市にあります。今日一日は、仕事や勉強を忘れて、のんびりしてください。

須坂市は江戸時代は須坂藩主堀氏の館町として、また大笹街道と谷街道の交差する場として、商取引が行われていました。そして明治から昭和初期にかけて、製糸の町として栄えてきました。まゆを保存するために蔵が作られ、現在もその多くが残っています。道の駅すざかの建物は、この「蔵」をイメージした外観です。

須坂にはほかに、米子大瀑布、五味池破風高原の一面のレンゲツツジなど、観光名所があります。おいしい野菜、果物がとれます。そしてなにより、やさしい人がいます。須坂市での体験から、この地域の良さを感じ、そして、家に帰ったら、あなたの住む町の中にある良さも見つけてもらいたいです。



農作業×リピーター

産直の壁の向こうでは、須坂市が産地日本一の、皮まで食べられるナガノパープルを栽培しています。訪れる人はここで、年間を通じて農作業を体験できます。「作業～収穫～食べる」のサイクルをつくることは、何度もこの道の駅、そして須坂に訪れてもらうきっかけとなります。

地域×おいしい！

産地特産物直売所では須坂の農産物を売るだけでなく、果物を使ったアイスも販売し、子供から大人まで楽しめます。また、毎朝地元の人々が新鮮な農産物を持って集まるため、地域の人とのコミュニケーションの場にもなります。

休憩×畳

情報コーナーよりも一段高くなっている畳の部屋は、だれでも靴を脱いでのんびり過ごせます。運転したお父さんやお母さんの疲れを取るのにいいスペースです。ここからは須坂の観光名所「米子大瀑布」という滝をイメージした庭が見えます。

足湯×情報

足湯につかりながら須坂の観光情報や、名産品、歴史について学べます。また、地元の方による須坂の写真を掲示します。

花×癒し

門から入ると大きな花壇があります。須坂市では、市の花「レンゲツツジ」の他に、「アジサイ」「カンナ」「サルビア」「スマイル」「ヘブンリーブルー（アサガオ）」の「第二の市の花」も存在します。花壇にはこれらの花が植えられ、季節によって、いろいろな景色が楽しめます。

情報×生の声

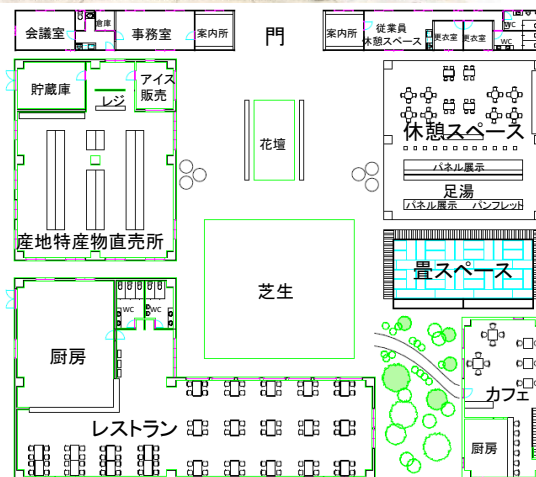
門の両側には案内所があり、職員がいるため、観光情報や、桜やレンゲツツジの開花情報を知ることできます。

長屋門×入口

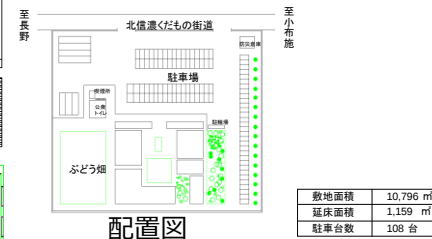
門は「長屋門」をイメージしています。長屋門は武家屋敷の門ですが、名字帯刀を許された農家や庄屋にも作られていました。須坂市は豪商の町でした。実物の長屋門は、須坂市の観光名所一つ「田中本家」で見ることができます。



周辺地図



平面図



配置図

敷地面積	10,796 m ²
延床面積	1,159 m ²
駐車台数	108 台

防災×蔵

道路から見える防災倉庫は蔵のようなみためでランドマークとなり、中には非常時用の食料や、毛布などが蓄えられています。